

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域との支え合いで開かれたホームを目指し近隣の方々が気軽に訪ねてもらえるようにする。防災訓練にて近隣の住民の参加協力をお願いする。	地域の夏祭りは例年のごとく参加、利用者とスタッフの夜店(からあげ)を出し、盆踊りなど参加、お宮の掃除活動など少人数だが続けて地域と利用者の交流を持っている。又、畑の野菜作りは地域の農家の土地を利用し収穫している。防災訓練は近隣の住民の方々の参加はもちろん緊急連絡網に住民のTELを入れてもらっている。	12ヶ月
2	3	運営推進会議を活かした取り組み	2ヶ月に一度運営推進会議を開催、ホーム内の活動及び行事などの報告、市町村、地域の方々、家族からの意見をもとに地域との交流参加に努める。	運営推進会議を利用させてもらい防災、風水害、地震などの避難のアドバイスをもらい、朝スタッフ全員が確認、火災時の対応、消火器の取り扱い方、火災報知器の使用方法などを分けて短時間毎日行なうようにする。	12ヶ月
3	4	市町村との連携	更新認定調査の届出を持参、対応や指導を受ける。又、いろいろな制度等の情報を知り納得するまで説明を聞くよう努める。	市町村などは利用者の入居状況の報告、入居のお願いなどパンフレットを持参し置いてもらっている。又、筑前町地域包括支援センターより認知症の勉強会があり事例検討会では、いろいろな意見を聞き質の向上に努めている。又、市町村、他の施設、病院、医師との交流を深めている。	12ヶ月